

三重県立高等学校を めざすあなたへ

よくある質問

- Q 1** 各高等学校がどのような検査をするかは、いつわかりますか？
A 1 各高等学校の入学生員や検査内容は、7月中旬に公表する予定です。
- Q 2** 前期選抜等の出願時に入学を確約するのはなぜですか？
A 2 前期選抜等は、合格者として内定した場合に間違いなく入学することを約束して受検していただく選抜だからです。
- Q 3** スポーツ特別枠選抜とはどのような選抜ですか？
A 3 県が指定する強化指定運動部がある高等学校が実施します。昨年度は16校42競技で実施しました。実施する学校や検査内容などは、7月中旬に公表する予定です。
- Q 4** 後期選抜の「特に重視する選抜資料等」とはどのようなものですか？
A 4 「特に重視する選抜資料等」とは、各高等学校が選抜方法の第3段階において、選抜資料等の中で、学力検査の結果を重視するか、調査書の内容を重視するかなどを事前に明示したものです。7月中旬に公表する予定です。
- Q 5** 海外帰国生徒・外国人生徒等に係る特別枠入学者選抜の応募資格を証明する書類とはどのようなものですか？
A 5 海外帰国生徒等は海外生活を証明する書類（海外在留証明書等）、外国人生徒等は外国籍を有することを証明する書類（在留カード等）及び小学校入学後から令和7年4月1日までの在日期間が6年以内であることを証明する書類（外国の学校の在籍証明書や成績証明書等）です。また、出入国管理庁に出入（帰）国記録に係る開示請求を行い、出入（帰）国記録の写しを証明書類とすることもできます。その他の書類については、中学校等の先生に早めに相談してください。
- Q 6** 三重県立高等学校のことを知りたいのですが、どうすればよいですか？
A 6 Webページ「三重県学校ネットワーク」を御覧いただくと、各高等学校の概要を知ることができます。また、各高等学校では、休日や夏休みなどを利用して、高校生活入門講座を実施しています。校舎を見学したり、高等学校の学習を体験したりすることができますので、中学校等の先生に相談してください。

このリーフレットは、三重県立高等学校をめざすみなさんに、入学者選抜について理解していただくために作成したものです。今後の進路を考える際の参考にしてください。

なお、三重県立高等学校入学者選抜のより詳しい内容については、「三重県のWebページ」(<https://www.pref.mie.lg.jp/common/O4/ci400002348.htm>)に掲載します。

三重県教育委員会

県立高等学校ってどんなところ？

- 高等学校には、全日制、定時制、通信制の3つの課程があります。

全日制課程

中学校等と同じように昼間の時間帯に授業を行う課程です。

定時制課程

夜間その他特別な時間帯に授業を行う課程です。昼間部も3校に設置されています。

通信制課程

自宅で教科書や学習書を使って勉強し、レポートを提出することや、学校でのスクーリング（面接指導）に月1～2回程度出席することにより学習する課程です。

- 学科には、大きく分けると、普通科、専門学科、総合学科があります。

普通科

学習の中心が普通教科に置かれています。中学校等で学習したことを基礎にして、さらに幅広い一般的な教養を身につけることをねらいとしています。

専門学科

それぞれの学科に関する専門的な知識・技術を身につけることをねらいとしています。

職業学科	農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉
その他の学科	理数、体育、英語、国際、応用デザイン

総合学科

普通科・専門学科の両方の性格を持つ学科です。必修科目以外は、自分の進路希望や興味・関心などに基づいて、科目を選択して学ぶことができます。

高等学校、学科を選ぶときのポイント

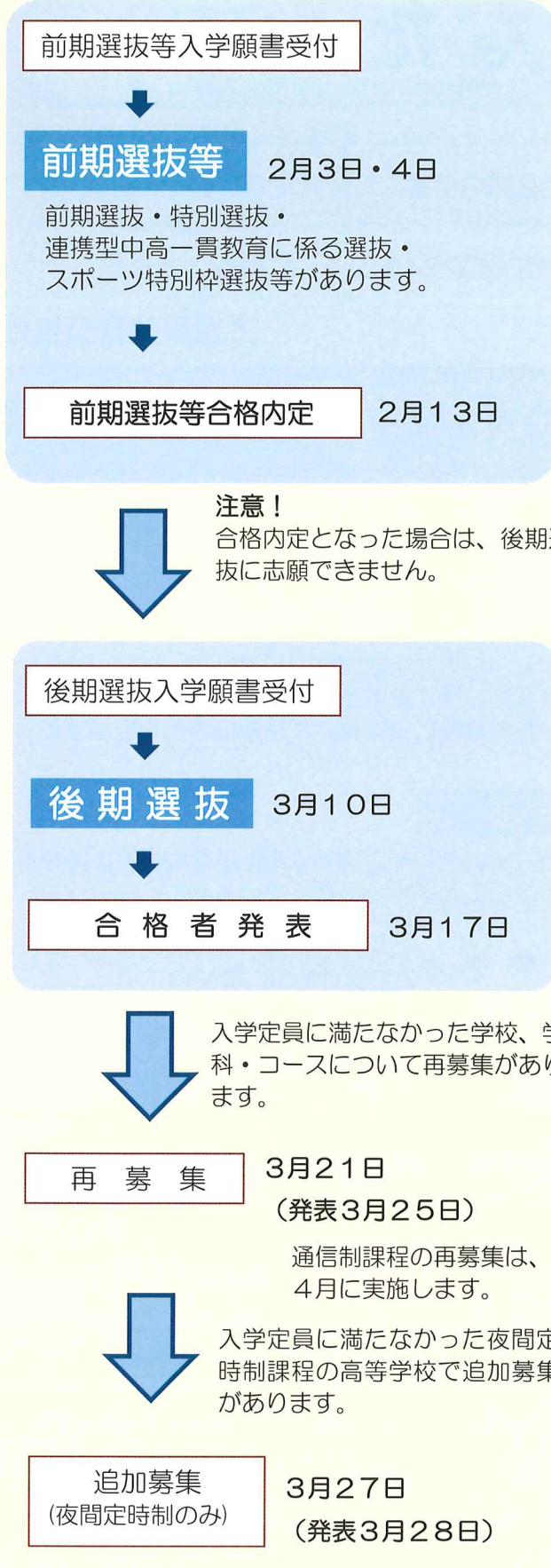
1. 自分の能力や適性、興味や関心などをふまえて自分自身の可能性について考える。
2. 将来、自分がどのような職業につきたいか、どのような職業についたらよいかを考える。
3. 高等学校で何を学びたいかを考える。
4. 自分の希望する学校や学科の特色、学習内容を調べる。

お問い合わせ先

三重県教育委員会事務局 〒514-8570 三重県津市広明町13番地
 高校教育課 キャリア教育班 Tel : 059-224-2913 Fax : 059-224-3023

令和7年度入学者選抜の日程（予定）

※令和6年7月に正式に発表されます。



前期選抜

実施を希望する高等学校が、事前に公表する「学校の特色」、「選抜において重視する要件」に基づき、独自の選抜を行います。

募集枠

各高等学校が学科・コースの特色等をふまえて定めます。
(原則として、普通科は入学定員の30%以内、普通科の中に設置されているコース、専門学科、総合学科等は50%以内です。)

選抜資料

自己推薦書 調査書

検査内容

面接または「自己表現」、作文または小論文、実技検査、学力検査等の中から、各高等学校が自校の特色に合わせて指定した検査を実施します。

各高等学校が指定

面接または「自己表現」 実技検査
作文または小論文 学力検査

選抜方法

選抜資料と各高等学校が実施する検査の結果を総合し、各高等学校が合格内定者を決定します。

前期選抜を受検する際の注意点

- 前期選抜等に出願する際には、「入学確約」が必要です。
- 前期選抜等で合格内定者となった場合、合格が内定した学校に入学することになるため、後期選抜へは出願できません。
- 前期選抜のみ、または後期選抜のみで、入学定員のすべてを募集する高等学校、学科・コースがあります。

後期選抜

後期選抜の募集枠を設定する高等学校が、共通の学力検査及び選抜方法により実施します。
(一部の学校では面接等を実施します。)

募集枠

入学定員から前期選抜等の合格内定者数を減じた数を募集定員とします。

選抜資料

調査書

検査内容

国語、数学、社会、外国語（英語）、理科の学力検査を実施します。

学力検査

国語 数学 社会
外国語（英語） 理科

+

学校によっては、面接等を実施します。

面接または「自己表現」 実技検査
作文または小論文

選抜方法

県教育委員会の定める選抜方法により、各高等学校が合格者を決定します。

後期選抜の選抜方法

募集定員200人に250人が志願した場合の選抜方法をイメージ化しました。

